

(様式1)

令和3年度学校パワーアップ事業全体構想

荒川区立第五峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容		
<p>学習指導要領に則った教育活動の確実な実施のために教員の資質・能力の向上を図る。 児童理解を深め、個に応じた学習指導及び生活指導の充実と工夫を図る。 ICT機器や学校図書館の積極的な活用により、思考力・判断力・表現力等を育成する。 児童の安全・安心を最優先に多様な体験を重視し自己理解やキャリア教育の充実を図る。 保護者・地域との連携の下、児童の健やかな成長を支える体験活動等の活性化を図る。</p>		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>算数教育の充実 ・テスト分析を活用した個に応じた教材の工夫</p> <p>タブレットPCを活用した個に応じた基礎学力の向上 基幹教科のソフトウェア(国・社・算・理)の活用</p>	<p>ICT機器を活用した教育環境の充実 ・オンライン学習整備のための教材開発・環境整備</p> <p>英語教育の充実 ・TGGを活用した、体験型授業による英語教育の充実</p> <p>授業力向上及び教科担任制導入等の校内研究の充実 ・校内研究会への講師招聘</p> <p>学校図書館利活用の推進 ・読書活動の活性化のための「読書バッジ」「学校図書館活用ノート」の作成活用</p> <p>個に応じた指導の充実 ・学習指導補助員等の配置による学習指導の充実</p>	<p>体力向上を図るため教育の充実 ・朝遊びや体育朝会の工夫 ・プロアスリート等による出前授業 ・障がい者理解・国際理解の充実</p> <p>○安全教育の推進 ・安全教育に主体的に取り組む児童の育成及び防災教育の充実 ・講師招聘による児童指導</p> <p>○地域と連携した活動の充実 ・栽培活動の推進 ・関係機関と連携した奉仕活動の実践 ・地域交流活動の実施</p>

令和2年度荒川区学力調査に関する結果(平均正答率:%)

区学力調査(全学年)

	1年		2年		3年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
自校	70.7	79.2	84.8	83.0	78.2	75.1
区	75.0	82.8	88.0	84.1	79.3	78.3
区との比較	4.3	3.6	3.2	1.1	1.1	3.2
	4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
自校	60.8	64.6	58.0	55.0	65.7	57.7
区	68.8	77.3	73.3	69.1	73.7	67.3
区との比較	8.0	12.7	15.3	14.1	8.0	9.6

(様式2)

令和3年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第五峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
算数教育の充実	【内容】算数は、区学力調査で全学年それぞれの平均正答率を下回った。それは学年が上がるに従って正答率が下傾向にある。5、6年の授業にテスト分析を活用した個に応じた学びを展開するシステムを活用する。学び合い形式も導入した授業により学力向上を図る。 【目標】個に応じた習熟度別学習プリントを使った対話的な学習を行う。2学期末の確認テストにおいて、区学力調査の全国平均正答率と同等以上にする。
タブレットPCを活用した基礎学力の向上	【内容】区学力調査において全学年それぞれの正答率を下回った。全学年でタブレットPCを活用した個に応じた学習支援システムを活用し、児童の「分かる」学習場面を増やす。学力向上委員会による各学力調査の結果分析を本教材の活用を生かし授業改善及び学力向上を推進する。個人IDの活用により家庭学習にも生かすよう連携する。 【目標】学校評価児童アンケートの「分かる授業」の肯定的評価を児童・保護者ともに令和2年度以上とする。
あらかわ寺子屋	【内容】火木金の放課後、長期休業日を活用した補充学習で個に応じた学習指導を行い、学力の定着と向上を図る。対象は2～6年の基礎学力に課題のある児童、漢字・算数検定受検者。指導には地域人材や近隣大学生を活用する。 【目標】タブレットPCを活用した「あらかわスマート・スタディ」「eライブラリアドバンス」の実施により、家庭学習の推進・習慣化につなげる。